

別表

	提出書類等	確認事項等
低未利用土地等であることを確認	<p>1 別記様式①－1</p> <p>2 売買契約書の写し</p> <p>3 以下のいずれかの書類</p> <p>① 宅地建物取引業者が、現況更地、空き家又は空き店舗である旨を表示した広告</p> <p>② 電気、水道又はガスの使用中止日が確認できる書類</p> <p>③ その他要件を満たすことを容易に認めることができる書類</p>	<p>・申請のあった土地等が都市計画法第4条第2号に規定する都市計画区域内であること。</p> <p>・以下のいずれかの方法により、低未利用土地等であること。</p> <p>① 宅地建物取引業者が、現況更地、空き家又は空き店舗の広告を出していること。</p> <p>② 電気、水道又はガスの使用中止日が売買契約よりも1ヶ月以上前であること。</p> <p>③ ①～②を確認する書類を提出できない場合は、以下に該当すること。</p> <p>・別記様式①－2により宅地建物取引業者が低未利用土地等であることを証する旨を確認する。</p> <p>・2方向以上からの写真と併せて現地調査やヒアリングを行うことにより、低未利用地等であることを確認する。等</p>
譲渡後の利用についての確認	<p>1 別記様式②－1（宅地建物取引業者の仲介により譲渡した場合）、</p> <p>②－2（宅地建物取引業者を介さず相対取引にて譲渡した場合）</p>	<p>・提出された別記様式について、必要事項が全て記入されていること。</p>

その他 の要件 の確認 等	1 申請のあった土地 等に係る登記事項証明 書	・売買契約のあった年の1月1日 において、申請のあった土地等の 所有期間が5年を超えること。 ・以下の事項について登記事項証 明書をもって確認書に記載する こと。 ① 申請のあった土地等と一筆で あった土地からその年の前年又 は前々年に分筆された土地等の 有無。 ② ①が「有」の場合、当該分筆 された土地等につき確認書を今 回の申請者に交付した実績の有 無。
------------------------	-------------------------------	---